

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	キッズリオン ブルー		公表日	2026年4月1日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		ご利用人数やメンバーによっては手狭に感じることがありますが、活動内容や、自由遊びの工夫をして対応しています	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		系列事業所との連携で、人員を確保し、支援中に声を掛け合って対応しています	人員不足の解消のために会社全体で職員の定着を図る取り組みをする
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		基本的な環境の構造化をしています。玄関に少しの段差はありますがフラットなフロアで、来所してから導線もわかりやすく整備しています	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日の清掃消毒は欠かさず行っています。また、危険物がないかどうかの安全点検もしています。コーナガード等子供の目線に立った安全対策を講じています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		必要に応じて事務室とカムダウンエリアを使用しています	刺激を遮断するための衝立や間仕切りを準備する
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		毎日、送迎後にカンファレンス・ミーティングを行い、振り返りや今後の支援方法について話し合っています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者様から頂いたご意見を共有し、ミーティングで話し合い、改善策を出し合っており、できることから取り組んでいます	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎日の振り返りのミーティングで意見を出し合っており、業務や支援の改善につなげています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	外部評価は行っていません	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		法人内研修と、事業所内での研修を行っています。外部研修の情報を回覧し、参加した職員が伝達研修を行っています	職員数の関係で、療育時間中の研修や講習会に参加することが難しい
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		法人HPで公開しています	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		フォーマルなアセスメントは、保護者様から検査結果のコピーを提出していただいています。見学時の様子、契約の際の聞き取り、日々の様子からインフォーマルなアセスメントを行い、分析して計画を作成しています	直近に検査をしていない方を対象に、フォーマルなアセスメントを導入する
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		ミーティングで、全職員が気付いたことや気になる点を挙げ、検討して作成しています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		計画を回覧し、確認後に記名して確認漏れを防ぐと共に、計画に沿って支援しています	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		フォーマルなアセスメントの結果については、保護者様からコピーを提出していただいています。見学時の様子や保護者様からの聞き取り、ご記入いただいたアセスメントシート、日々の様子からインフォーマルなアセスメント	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		保護者様への聞き取りと、日々の支援状況や様子から、ねらいや支援内容を設定し、ニーズも併せて計画に盛り込んでいます	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		職員全員で活動プログラムを立案しています	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		直近にどんな活動を行ったか確認しています。その日利用するメンバーに応じて内容や、支援方法の詳細を決めます	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		小集団活動を中心に、状況や必要に応じて個別活動を行っています	必要と思われる個別の支援を提供しきれていない事
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎朝のミーティングで打ち合わせを行い、連絡帳でお知らせいただく利用児様の直近の様子と支援方法を共有してチームで連携した支援を行っています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		送迎の終了後にミーティングを行い、振り返りの時間を設けています。内容を記録し、見返すことができるようにしています	

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		支援中にメモを取り、支援後にそれぞれの記録用紙に記入しています。見返して支援の検証・改善につなげています	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		概ね6ヶ月ごとにモニタリングを行い、見直しを行っています	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○		小集団活動、自由遊び、所外療育等で、4つの基本活動を組み合わせ合わせて支援を行っています	地域交流の活動が、社会資源が少ないため偏りがちなこと
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		チョイスボードでの遊びの選択や、視覚支援を利用したり、紙に書いたりして2択で選ぶ等の自己決定を促す支援をしています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者が出席しています	
関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		保護者様から情報を提供いただき、必要な時に連携できる体制を整えています	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		送迎時に情報共有をさせていただいています。必要な時はご連絡しています	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		利用前の担当者会議で情報共有しています	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。			(今年度初めて、卒業する対象児がいらっしゃる)、支援内容等の情報を提供します	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○		今後設けたいと思います
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		実施可能かどうかを含めて検討します
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。		○		担当時に参加させていただきます
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		送迎時や、連絡帳アプリでこまめにお話しして共通理解を図っています	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		研修会は開催しておりませんが、情報提供は行っています	
	保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時にご説明しています
37		放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		お子様の様子や意向、保護者様の意向や要望を面談や電話でお話して確認させていただいています	
38		「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		計画をご説明しご同意いただいています	
39		家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		送迎時に直接お話ししたり、面談や電話で、必要な助言等を行っています	
40		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		○		現在のところ、父母の会やきょうだい児交流の機会はありませんが、ご要望があれば検討いたします
41		こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		苦情相談窓口を重要事項説明書に明記しています。苦情があった場合は迅速に対応しています。	
42		定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		連絡帳アプリで活動概要や行事予定を発信しています。インスタグラムで活動の様子を発信しています。	
43		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報の取扱いに十分注意しています	
44		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		視覚的にわかりやすくお伝えしています。利用児様には視覚支援やチョイスボード等を使用しています	
45		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		現在のところ地域住民を招待する行事は行っていません

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		事故防止、緊急時対応、防犯、感染症対応の各マニュアルを策定し周知しています。訓練は年間計画に則って実施しています	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		BCPを策定し、避難訓練等と併せて必要な訓練を行っています	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		発作や既往症については保護者様からの情報提供で状況を把握しています。服薬や予防接種については保護者様からの申告で把握しています	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		現在おやつ提供は行っていませんが、調理を行う際は参加する児の個人ファイルを再度確認し、医師の指示書に基づく対応をしています	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全管理に必要な研修や訓練を行うとともに、療育室内外の危険危険箇所等の安全確認を日々行っています	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		契約時にご説明しています	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハットが起こった時の今後の対応策を職員全員で話し合っており確認しています。また、その記録を回覧し共有しています	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待防止研修を定期的に行っています。内部研修と、外部講師をお招きして研修を行っています	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		やむを得ず行う場合は、組織的に決定し、事前に十分に説明し了解を得ます		